

2020年7月20日

地域・都道府県サッカー協会 御中
各種連盟 御中

公益財団法人日本サッカー協会
専務理事 須原 清貴

新型コロナウイルス感染症対策及び暑熱対策について（徹底依頼）

平素より本協会の事業に対してご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様におかれましては、日頃より各競技会の開催準備において、新型コロナウイルス感染症および暑熱に対する対策を講じていただいていることと存じます。

さて、本協会は「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン（47 都道府県サッカー協会／9 地域サッカー協会向け）」を策定し、5月22日に通知しました。（6月12日改訂）

7月に入り、新型コロナウイルス感染症の流行が首都圏を中心に再び拡大傾向にあることから、7月16日に東京都では自治体が定める4段階ある警戒レベルのうち最も深刻な「感染が拡大していると思われる」に引き上げられました。東京都知事からは「陽性者のうち無症状者が18%。東京都民には、都外への不要不急の外出は控えていただきたい」との発言もありました。

つきましては、各地域・都道府県サッカー協会が開催する競技会・研修会等において、まずは各自自治体の方針や指導を遵守していただき、「JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン」による会場利用計画や運営方法を再確認いただくとともに、参加チームや来場者への感染対策を徹底していただきますようお願い申し上げます。

また、今年は全国的に梅雨が長引いておりますが、気象庁が発表した今後1カ月の天候の見通しによると、平均気温は各地で平年並みか平均より高い見込みとのことです。

これまでの外出自粛の影響により、選手、スタッフ、観客など、サッカーに関わる方々の体力が低下していることや暑さに慣れていないことが想定されます。これらは熱中症発症のリスク要因となるため、大会等の運営においては、事前に気象情報や熱中症対策ガイドラインをご確認いただき、暑熱および熱中症予防においても例年以上に十分な対策を講じていただきますようお願い申し上げます。

なお、以下の通り、新型コロナウイルス感染対策と暑熱対策に関する注意を記しましたので、お読みいただき、十分な対策をとっていただきますようお願い申し上げます。

記

1. 新型コロナウイルス感染拡大に伴う注意喚起

(1) 実施時期や事業実施の可否の判断

各地域にて競技会・研修会等の事業が計画されている場合には、当該地域の自治体の方針や指導

を遵守し、何よりもまず参加者の人命や健康を最優先としていただくよう、改めてお願いいたします。自治体から自粛要請が出されていない地域においても、会場となる施設や参加者側において十分な感染予防対策が講じられていない場合は、参加者・スタッフの安全を第一にして、事業の延期や中止の判断を躊躇せずに行ってください。

また、事業を実施する場合は、チェックリストを作成し、感染防止対策に取り組んでください。

(2) 新型コロナウイルス感染防止対策における熱中症予防に向けた留意点

気温の上昇する夏季においては、換気のための各諸室の窓やドアの開放、参加者のマスク着用の義務化により、熱中症の発症リスクが高まることから、新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた取り組みに併せて熱中症の予防対策に取り組んでください。

特に、熱中症予防のために冷房の効いた部屋に入る際は、密閉・密集・密接を避けることが前提となります。

(JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン P.15 夏季における熱中症予防に向けた留意点をご参照ください。)

2. 暑熱対策に関する注意喚起

(1) 開催会場の暑さ指数 (WBGT 値) が高い時期に開催する場合は、前日や当日に大会形式を速やかに見直すことができるような準備を行って下さい。

1 キックオフ時刻を早める又は夕方の時間帯に変更する (夕方の時間帯は雷の影響を考慮する)。

2 大会要項等に定められた試合時間を短縮する (試合時間を短くする)。

3 試合時間内に勝敗が決しない場合は延長戦を行わず PK 方式等により次回戦進出チームを決定する。

(2) 上記の取り組みを行った上で、選手および関係者、観戦者に向けて以下のような設備等の手配を行って下さい。

1 テントや噴霧器、扇風機の設置、クーラーがあるロッカールーム・諸室の手配

2 医師、看護師、BLS (一次救命処置) 資格保持者等の常駐

3 救急病院の確認、消防隊員の待機や医療機関との連携

4 観戦者向けの休憩施設や日除け設備、飲料販売、場内アナウンス

(3) 選手やスタッフ、観客の皆様の命と健康を守るため、状況に応じて熱中症対策ガイドライン以上の対応 (※) が必要な場合は、柔軟に対応をお願いいたします。その際には、審判員との十分な事前確認・共有をお願いいたします。

なお、会場の気候によっては大会及び試合の中止や延期等の判断において、躊躇なく行っていただきますようお願い致します。

(※) 飲水タイムやクーリングブレイクの時間・回数を増やす、ベンチ内でスポーツドリンクが飲める環境 (地面にシートを敷く等) を整える、試合中に身体を冷やせる氷嚢等の準備、ハーフタイムの延長、緊急対応用に氷・スポーツドリンク・経口補水液を十分に準備、等

(4) 併せて、雷発生時の対応についても改めてご確認いただきますよう、重ねてお願い申し上げます。

以上

<参考資料>

【JFA サッカー活動の再開に向けたガイドライン】

https://www.jfa.jp/about_jfa/guideline.html

【スポーツ活動再開時の新型コロナウイルス感染症対策と熱中症予防について】

https://www.japan-sports.or.jp/Portals/0/data/supoken/doc/heatstroke/covid/jspo_heatstroke_covid20200521.pdf

【熱中症ガイドラインについて】

http://www.jfa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_guideline.pdf

【熱中症ガイドラインについて<F&Q>】

http://www.jfa.jp/documents/pdf/other/heatstroke_faq.pdf

【サッカー活動中の落雷事故の防止策についての指針】

<http://www.jfa.jp/documents/pdf/other/rakurai.pdf>

<本件に関するお問い合わせ>
公益財団法人日本サッカー協会 競技運営部
Mail : jfa_competitions@jfa.or.jp